



## 2024年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年6月8日

上場会社名 スバル興業株式会社 上場取引所 東  
コード番号 9632 URL <https://subaru-kougyou.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永田 泉治  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部経理部長 (氏名) 松原 正司 (TEL) (03) 3213-2861  
四半期報告書提出予定日 2023年6月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年1月期第1四半期の連結業績（2023年2月1日～2023年4月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第1四半期	7,768	△3.5	1,632	△16.0	1,649	△18.1	1,114	△19.5
2023年1月期第1四半期	8,048	7.7	1,942	23.7	2,015	23.5	1,384	17.8

(注) 包括利益2024年1月期第1四半期 1,115百万円 (△19.6%) 2023年1月期第1四半期 1,388百万円 (18.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年1月期第1四半期	432.93	—
2023年1月期第1四半期	538.29	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年1月期第1四半期	36,423	31,706	86.8
2023年1月期	36,246	31,235	85.9

(参考) 自己資本 2024年1月期第1四半期 31,606百万円 2023年1月期 31,136百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年1月期	—	130.00	—	250.00	380.00
2024年1月期	—	—	—	—	—
2024年1月期（予想）	—	130.00	—	130.00	260.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
2023年1月期期末配当の内訳 普通配当130円 特別配当120円

### 3. 2024年1月期の連結業績予想（2023年2月1日～2024年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,649	△0.9	4,354	△14.5	4,385	△15.8	2,895	△17.7	1,124.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年1月期1Q	2,662,000株	2023年1月期	2,662,000株
② 期末自己株式数	2024年1月期1Q	87,446株	2023年1月期	87,276株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年1月期1Q	2,574,660株	2023年1月期1Q	2,572,015株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（業績予想の適切な利用に関する説明）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられるものの、海外景気の下振れによる景気の下押しリスクや資源価格・原材料価格の高騰等により、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

このような情勢のもと、3カ年計画『中期経営戦略2022-2025 TRY!2025』の2年目にあたり、当社グループはさらなる企業価値の向上を図るため、各事業において業績の向上に努めました結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は77億6千8百万円（前年同期比3.5%減）、営業利益は16億3千2百万円（前年同期比16.0%減）、経常利益は16億4千9百万円（前年同期比18.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億1千4百万円（前年同期比19.5%減）となりました。

以下、セグメント別の概況をご報告申し上げます。

#### (道路関連事業)

道路業界においては、引き続き政府による防災・減災、国土強靱化対策の推進もあり、公共投資が底堅く推移しましたが、慢性的な人手不足や労務費・資機材価格の上昇が継続する等、依然として予断を許さない状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループの道路関連事業は、積極的な営業活動を行うと共に、積算精度の向上や総合評価方式への対応強化を図りましたところ、年間契約を主とする道路維持管理業務及び道路清掃業務においては、堅調に受注を確保しました。また、道路土木工事においても、概ね順調に推移しましたが、一部工事における発注や完工時期が翌四半期以降にずれ込んだこともあり、道路関連事業全体の売上高は71億4千万円（前年同期比4.3%減）、セグメント利益は16億5千9百万円（前年同期比15.4%減）となりました。

なお、2023年3月に宮城県栗原市において太陽光発電所を取得し、「くりこま太陽光発電所」（1,000kW）として稼働しております。

#### (レジャー事業)

飲食事業においては、ウィズコロナの下で行動制限のない社会生活が取り戻され、客足も順調に回復しましたが、原材料価格の高騰や人件費・光熱費の上昇等、引き続き厳しい事業環境が続きました。

このような状況のなか、飲食店においては、SNSを活用したPR情報の発信やテイクアウト販売の強化を継続し、物品販売においては、高速道路売店等への積極的な商品提案により、販路拡大に努めました。

マリナー事業においては、『東京夢の島マリナー』『浦安マリナー』における年間契約の船舶係留数が引き続き高水準で推移したほか、顧客サービスの充実を図り新規顧客の獲得に努めました。

以上の結果、レジャー事業全体の売上高は4億1千8百万円（前年同期比5.9%増）、セグメント利益は3千1百万円（前年同期比26.3%増）となりました。

#### (不動産事業)

不動産事業は、『吉祥寺スバルビル』や『新木場倉庫』等の賃貸物件が堅調に稼働し、売上高は2億9百万円（前年同期比7.0%増）となりましたが、一部テナントの入替に伴う貸室の改修工事を実施した影響もあり、セグメント利益は1億4千4百万円（前年同期比4.6%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形、売掛金及び契約資産の減少等がありましたが、現金及び預金の増加等により前連結会計年度末に比べ1億7千6百万円増の364億2千3百万円となりました。

負債は、賞与引当金の増加等がありましたが、支払手形及び買掛金、未払法人税等の減少等により前連結会計年度末に比べ2億9千4百万円減の47億1千6百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ4億7千万円増の317億6百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年1月期通期の連結業績予想につきましては、2023年3月16日に公表いたしました予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,587,563	17,413,250
受取手形、売掛金及び契約資産	7,383,343	3,321,237
商品	65,895	83,490
原材料及び貯蔵品	211,497	182,490
仕掛品	211,392	195,761
その他	360,111	347,711
貸倒引当金	△18,340	△9,774
流動資産合計	21,801,462	21,534,167
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,173,484	2,176,457
機械装置及び運搬具（純額）	1,246,324	1,480,585
土地	8,757,470	8,782,470
その他（純額）	113,756	122,274
有形固定資産合計	12,291,035	12,561,788
無形固定資産		
契約関連無形資産	—	117,729
のれん	332,344	313,880
その他	36,464	40,098
無形固定資産合計	368,808	471,708
投資その他の資産		
投資有価証券	272,460	272,465
繰延税金資産	282,127	340,808
差入保証金	519,132	518,414
保険積立金	608,278	622,388
その他	107,370	105,203
貸倒引当金	△3,928	△3,928
投資その他の資産合計	1,785,442	1,855,351
固定資産合計	14,445,286	14,888,848
資産合計	36,246,749	36,423,016

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,754,927	1,285,362
未払法人税等	1,017,063	555,272
賞与引当金	145,722	331,368
役員賞与引当金	18,350	—
資産除去債務	52,299	52,299
その他	1,082,485	1,465,543
流動負債合計	4,070,847	3,689,845
固定負債		
繰延税金負債	1,520	384
退職給付に係る負債	310,317	373,266
資産除去債務	194,193	194,698
その他	433,992	458,559
固定負債合計	940,023	1,026,909
負債合計	5,010,871	4,716,754
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,331,000	1,331,000
資本剰余金	1,301,614	1,301,614
利益剰余金	28,842,777	29,313,736
自己株式	△338,504	△340,061
株主資本合計	31,136,887	31,606,289
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26	24
その他の包括利益累計額合計	26	24
非支配株主持分	98,964	99,947
純資産合計	31,235,878	31,706,261
負債純資産合計	36,246,749	36,423,016

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)
売上高	8,048,490	7,768,055
売上原価	5,641,613	5,646,606
売上総利益	2,406,877	2,121,448
販売費及び一般管理費	463,919	488,621
営業利益	1,942,958	1,632,827
営業外収益		
受取利息	155	149
固定資産売却益	6,244	943
助成金収入	19,323	78
受取補償金	39,444	11,091
その他	7,777	5,125
営業外収益合計	72,945	17,388
営業外費用		
その他	95	224
営業外費用合計	95	224
経常利益	2,015,808	1,649,991
特別利益		
保険解約返戻金	1,599	1,650
特別利益合計	1,599	1,650
税金等調整前四半期純利益	2,017,407	1,651,641
法人税、住民税及び事業税	697,205	595,756
法人税等調整額	△68,075	△59,816
法人税等合計	629,129	535,940
四半期純利益	1,388,277	1,115,701
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,799	1,062
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,384,478	1,114,639

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)
四半期純利益	1,388,277	1,115,701
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	△1
その他の包括利益合計	△5	△1
四半期包括利益	1,388,272	1,115,699
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,384,473	1,114,637
非支配株主に係る四半期包括利益	3,799	1,062



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年2月1日 至 2022年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	道路関連事業	レジャー事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,457,629	395,336	195,525	8,048,490	—	8,048,490
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	53,776	19,155	72,931	△72,931	—
計	7,457,629	449,113	214,680	8,121,422	△72,931	8,048,490
セグメント利益	1,960,481	24,557	151,564	2,136,603	△193,645	1,942,958

(注) 1 セグメント利益の調整額△193,645千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	道路関連事業	レジャー事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,140,017	418,754	209,282	7,768,055	—	7,768,055
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	61,408	19,065	80,473	△80,473	—
計	7,140,017	480,163	228,348	7,848,528	△80,473	7,768,055
セグメント利益	1,659,199	31,013	144,532	1,834,745	△201,918	1,632,827

(注) 1 セグメント利益の調整額△201,918千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。